報道関係各位

2026 年 11 月 6 日
株式会社 LTV-X

AI・データ分析アシスタント「LTV-AI シリーズ」を提供開始

～データ活用コンサルの株式会社ハイブアイキューと共同開発し、データ駆動型マーケティングを推進～

株式会社 LTV-X（本社：東京都港区　代表：野口学夫）は、株式会社ハイブアイキュー（本社：東京都千代田区　代表：重原洋祐）と共同開発したチャット形式で高度なデータ分析を可能にする AI・データ分析アシスタント「LTV-AI シリーズ」の提供を開始いたしました。本サービスは、LLM（大規模言語モデル）と外部データソースを標準化された手順で接続する「MCP（Model Context Protocol）サーバー」に対応しており、弊社の CRM コンサルティングと掛け合わせることで、貴社における CRM-PDCA の「仕組み」づくりを強力にサポートし、売上の UP と LTV の向上を図ります。

LTV-AI　LTV-AI 国内モール　LTV-AI 海外モール　LTV-AI ふるさと納税

LTV-AI シリーズでできること

「LTV-AI」は、蓄積されたビッグデータを学習した AI アシスタントです。チャット形式で分析依頼をするだけで、様々な切り口のデータ分析を直感的に行うことができます。これまで手作業で行っていた現状分析・課題発見・施策立案・実施と振り返りといった一連の PDCA サイクルを AI がシームレスに支援し、各企業に最適な CRM 運用モデルを構築・確立します。本サービスをシリーズ展開し、企業ごとの多様な形式のデータを連携させた AI 活用をはじめ、国内 EC モール（楽天・Yahoo 他）や海外 EC モール（Amazon・Q10 他）の各種データを連携させた AI 数値分析が可能です。さらに、寄付管理システムのデータを連携することで、ふるさと納税に関する数値分析も安全かつ簡単に行うことができます。各領域のデータを一元的に繋ぎ、企業ごとに安全で手軽なデータ分析と AI 活用を実現します。

開発の背景とパートナーシップの目的

近年、EC・ふるさと納税市場の拡大に伴い、顧客データの収集・活用（CRM）の重要性が高まっています。しかし多くの EC・ふるさと事業者においては、「データの抽出に時間がかかる」「取得したデータをどのように分析・施策に活かせばよいか分からない」といった課題を抱えていました。こうした課題を解決するため、LTV-X が培ってきた EC・ふるさと事業者の CRM 運用ノウハウと、株式会社ハイブアイキューが有する高度な CDP 構築およびデータ分析の知見を融合し、「LTV-AI」の開発に至りました。株式会社ハイブアイキューのデータコンサルティングノウハウをプロダクト機能として落とし込むことで、専門的なデータサイエンスの知識がなくても、直感的に高度な分析とデータ抽出が行える環境を実現しました。

LTV-AI シリーズの主な特徴

特徴①　KPI を可視化する「ダッシュボード」と、AI からの「一言アドバイス」

売上推移や顧客属性別の構成比など、重要な KPI をひと目で把握できる画面を搭載しています。さらに、可視化されたトレンドデータから AI が今実施するべき売上対策を「一言アドバイス」として自動提案します。新規チャット機能を使えば、「前期と今期の

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞
株式会社 LTV-X　LTV-Lab 事業部　お問い合わせフォーム：https://ltv-x.jp/contact/

リピート転換率を比較して」「リピート転換しやすい商品は？」など自由なテキスト入力で分析を依頼でき、回答結果に対して対話形式で深掘りしていくことも可能です。

特徴② 業務効率を劇的に上げる「分析テンプレート」と「指定フォーマット出力」

「売上」「顧客」「商品」「メール配信」「店舗・オムニ」といった各領域において、あらかじめ分析の前提条件が構築された標準 AI 分析テンプレートをご用意しています。定期的に参照する内容はボタンをクリックするだけで呼び出せるため、入力の手間や結果のブレを防ぎます。さらに、抽出した分析結果や月次報告書などを、指定のフォーマット（Excel、PowerPoint、CSV など）で直接ファイル出力できる機能を備えており、会議資料やレポート作成の工数を大幅に削減します。

特徴③ クライアント専用の閉鎖環境による「安心・安全な AI 活用」

メールアドレスなどの個人情報を含まない属性情報（顧客、受注、商品マスタ、行動履歴など）のみを、外部からはアクセスできないクライアントごとの閉鎖環境（専用環境）で保管・連携します。最新の MCP サーバーの仕組みを活用しつつ、情報漏洩のリスクを防ぎ、安心・安全に高度な AI 機能をご利用いただけるよう設計されています。

特徴④ 安定運用まで導く「徹底した伴走サポート」

導入にあたっては弊社の専任担当者が貴社の環境に合わせたプロンプトの初期カスタマイズを行います。ご導入後も、業務効率化から売上最大化フェーズに至るまで、貴社の状況に合わせた手厚い伴走サポートで安定運用を支援いたします。

※詳細な価格・お見積もりについてはお問い合わせください。

LTV-AI URL： https://ltv-lab.jp/ai/

LTV-AI for 国内モール URL： https://ltv-lab.jp/ai/domesticmall/

LTV-AI for 海外モール URL： https://ltv-lab.jp/ai/overseasmall/

LTV-AI for ふるさと納税 URL： https://ltv-lab.jp/ai/furusato/

代表コメント



株式会社 LTV-X 代表取締役社長 野口学夫

EC・ふるさと納税事業者が抱えるデータ活用や CRM 運用の課題に対し、当社のノウハウと最新の AI 技術を融合した「LTV-AI シリーズ」を提供できることを大変嬉しく思います。専門知識がなくても安全・簡単・直感的に高度な分析を行い、現場の PDCA サイクルを高速化させることで、企業の売上拡大と LTV 向上を強力に支援してまいります。



株式会社ハイブアイキュー 代表取締役 重原洋祐

当社が培ってきた CDP 構築とデータ分析コンサルティングの知見をプロダクト化し、共同開発できたことを誇りに思います。最新の MCP 技術を活用し、安心・安全な専用環境で高度なデータ抽出と分析を可能にしました。データ活用に悩むあらゆる企業様が、AI とともに新たな価値を創出できる世界を目指します。

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

株式会社 LTV-X LTV-Lab 事業部 お問い合わせフォーム：https://ltv-x.jp/contact/

株式会社ハイブアイキューについて

【会社概要】

本社所在地：東京都千代田区内神田 1-5-12 北大手町スクエア 4 階

代表取締役：重原 洋祐

事業内容： データ活用に関するコンサルティングおよびアーキテクチャ実装

設立： 2023 年 5 月

HP：https://www.hiveiq.co.jp/

株式会社 LTV-X について

【会社概要】

本社所在地：東京都港区芝 5-13-18 いちご三田ビル 2 階

代表取締役社長：野口 学夫

事業内容： クラウドサービスの企画・開発・提供

設立： 2010 年 9 月

HP：https://ltv-x.jp/

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

株式会社 LTV-X LTV-Lab 事業部 お問い合わせフォーム：https://ltv-x.jp/contact/